

リニューアル!

AAシステム(音場支援システム)が新しくなりました!

2月4日(火)から3月8日(日)まで音響設備改修工事を行ないました。約30年間使用してきたAAシステムは、機器の劣化により十分な能力を発揮する事ができなくなり、今回の改修工事でAFCというシステムに変わりました。工事の際にスピーカーの位置の見直しを行ない、より自然な響きに聴こえるようになりまし。コンサートなどの音楽の物の催し物等で力を発揮してくれると思います。改修工事によりAAシステムを構成する機器が少なくなり、各機器の効率が良くなり、省エネ化にも貢献しています。



改修前のシステム「AAシステム」

AAシステムとは?

AAシステムはAssisted Acoustics Systemの略で、マイクとスピーカーを複数配置して、室内の音響条件を出来るだけ自然に支援する技術で、シアターに設置されていたシステムは、クラシック音楽の演奏会場として必要な音量感、拡がり感、残響感を自然に増強する事を目的に設計されていました。

AFCとは?

AFCはActive Field Controlの略で、マイクとスピーカーを複数配置して、ホール・劇場や多目的な空間における響きを、用途に応じて変化させることができるシステムです。聴感印象に非常に重要な「初期反射音」と「残響音」を細かく制御することで、空間が建築物として固有に持っている自然な響きを保ちながら、室内に広がる音の響きを様々に変化させることができます。



改修後のシステム「AFC」

※今回の音響設備改修工事でAAシステムはAFCへ変わりましたが、附属設備使用料の名称は変更をせず「AAシステム」を継続して使用します。

【お知らせ】

湘南台文化センター市民シアターで開催予定だった自主事業、7月「バックステージツアー&夏の午後のミニコンサート」、8月「ストリートダンスワークショップ」「ダンスフェスティバル」、2021年1月「音楽の絵本〜笑門来福〜」は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。

また、2021年1月開催予定の「舞台技術ワークショップ」につきましては状況により、中止となる場合があります。